

平成18年度食品110番受付状況について

平成15年度から、「食品表示110番」を「食品110番」と名称変更し、窓口を食品安全推進室に一本化し、食品表示全般及び食品衛生等に関する苦情・相談・照会を受け付ける直通電話を設置しておりますが、平成18年度の受付状況を取りまとめましたのでお知らせします。

1 受付状況

情報提供件数

26件（平成18年4月5日～平成19年3月26日）

食品分類						情報区分				
食肉卵	水産物	野菜・米果物	加工品 ¹	その他	合計	表示	添加物	異物混入	健康不安	その他
4	4	4	10	4	26	13	1	2	3	7

関係法による分類						結果	
食品衛生法	JAS法	牛トレーサビリティ法	景品表示法	その他	合計	立入調査	処理済み
13	5	2	1	5	26	11	26

1 加工品（10）の内訳

畜産加工品（1）、水産加工品（3）、農産加工（2）それ以外の加工品（4）

2 主な情報提供及び対応内容

（1）表示に関すること

疑問点	対応・処理内容
野菜に「こだわり仕入れ」「青果仕入れ」と表示があり、産地表示が無い。加工食品も原材料の表示など必要な表示がない物がある。	立入調査時に、青果については原産地表示はあったが、名称を「野菜」「果物」と表示していたので、一般的名称を表示するよう指導しました。加工食品については適正に表示されていました。
佐賀牛のグラム600円の品を400円としてセール販売しているが、佐賀牛がこの値段で売れるのか。	立入調査時、国産和牛（佐賀産）と表示してあったが、個体識別番号で確認すると「熊本産・交雑種」となっているものがありました。常時貼付してある「佐賀牛」のプレートをはずすよう、また適正な表示をするよう指導しました。

(2) 販売・食品不安に関すること

疑問点	対応・処理内容
<p>購入したうなぎの蒲焼きに2週間の消費期限がつけられ、付属のたれは賞味期限を3ヶ月超過している。産地表示も無い。地方のスーパーはこのような状態で、食の安全に対し不安である。指導をして欲しい。</p>	<p>立ち入り調査し、通報の状況を確認しました。たれについては取りかえるよう、消費期限については、製造者から納入される際に記載されている消費期限を表示するように指導しました。</p> <p>また、原材料や原産地表示は、製造者が同封している一括表示シールを商品に貼付するよう指導しました。</p>
<p>釣ったり、市場で購入した魚を自分の家で薫製にして食べているが、ダイオキシンの問題があり、不安である。</p>	<p>厚生労働省などで、魚についてダイオキシン調査を実施しています。昨年の調査でも基準値を下回っており、他の食品とバランス良く食べれば問題はありません。</p>